

一人親家庭の貧困率は50%超え！
就労率は8割以上なのに貧困なのは
賃金が低いことが原因です！

今、本当に必要なのは
貧困家庭への対策です！

DV 被害者・中卒のシングルマザーなど 生活困窮者の立場に立った中で政策を！

一人親家庭の貧困状況は、悪化しており、その苦しみを訴える余裕すらないのが現状です。

特に母子家庭の実情は厳しく、母親自身の収入は手当や養育費を含めても平均223万円（就労の収入は181万円、中卒のシングルマザーの年間平均就労収入は129万円）という深刻な貧困。母子家庭への公的支援の多くは就労支援ですがシングルマザーの多くは収入アップにつながらずに苦

しんでいます。

「在宅で子どもを見ながら仕事ができるように」と250億をつぎ込まれた母子家庭向けの在宅就業支援事業などは、訓練を終了したシングルマザーたちの在宅就業の収入は、平均月5000円以下が59.4%と、費用対効果は最悪でした。

多額の資金を投入しても国の政策は弱者である生活困窮者の立場には立てていないものが多いのです。

労働者の「数の力」を活用して、本当に有効な施策と一緒に要求しましょう！

「働くこと」は義務である前に権利です！
政府は無駄遣いせず貧困家庭のための政策を！

ひとりで
悩まずに
相談してね。

WELCOME!!

困った時、悩んだ時、いつでもあなたをサポート！

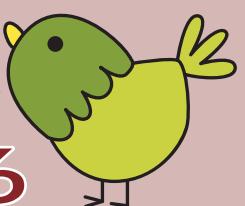


ひとりでも、誰でも、入れる

Rentai union

TEL 06-6583-5546

相談無料
秘密厳守



富裕層はさらにリッチに、貧困層はますます困窮！

安倍政権の アベノミクスで 所得格差は過去最大に！

国会議員は本当に
国民の代表なの？

ワーキングママは
1000万人超え！



手厚い手当てに
見えるだけ

子どもの貧困率は16.3%と過去最悪！
6人に1人が貧困状態です。

2人親世帯の所得の低下も、子どもの貧困化の大きな原因となっています。とくに20代の世帯の貧困率がとくに高く、たとえ共働きをしても低賃金の非正規雇用が多いために、貧困から脱出できない状態です。

シングルマザーでは、特に「パート・アルバイト」の年収は125万円と、援助なしでは食べていけない低い金額です。

政府は、これほど苦しい生活を強いられている国民がいるにもかかわらず、オリンピックだ、競技場だ、と騒いでいますが、東日本を忘れ、長崎・広島を忘れ、政治家が国民の代表であることを忘れてしまったのでしょうか…。

支援や手当の数は多くても『貧困状態』なのが実態！

- ①児童手当
- ②児童扶養手当
- ③特別児童扶養手当
- ④障害児福祉手当
- ⑤児童育成手当
- ⑥母子家庭・父子家庭の住宅手当
- ⑦生活保護
- ⑧ひとり親家庭等医療費助成制度
- ⑨乳幼児や義務教育就学児の医療費助成
- ⑩遺族年金

- ⑪寡婦控除
- ⑫住民税の減免
- ⑭母子家庭の国民健康保険・年金免除
- ⑮母子家庭の電車やバスの割引制度
- ⑯母子家庭の粗大ごみ等処理手数料減免
- ⑰母子家庭の上下水道料金の減免制度
- ⑱保育料の免除や減額
- ⑲自立支援教育訓練給付金
- ⑳就職支援にマザーズハローワークを活用
- ㉑ひとり親の学び直し支援